



1 シルバー人材センターとは

【東京都内に58のシルバー人材センター】

シルバー人材センター（以下センター）は、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、区市町村ごとに設置されている。東京都内には58のセンターがあり、全て国、都及び区市町村が支援する公益法人である。区市町村にある各拠点のセンターを指導・援助する団体として、東京都シルバー人材センター連合が設置されている。

【高齢者の社会参加として】

センターは「自らの知識や経験と能力を活かしながら働くことによって、地域社会へ参加したい」と希望する高齢者に対し、様々な就業機会を提供することにより、高齢者の方々の生きがいや生活感の充実を図り、高齢者の社会参加による活力ある地域社会づくりを目指している。

現在、東京都内では、約8万4千人の会員が身近な地域で元気に活躍している。

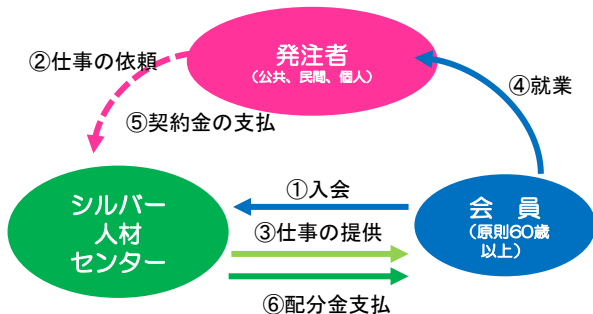
【シルバー人材センターの仕組み】

センターは企業や家庭、公共団体などから、高齢者にふさわしい「臨時的・短期的・軽易」な仕事を引き受け、センターの会員に仕事を提供している。

仕事の種類は、植木の剪定や駐輪場管理等様々である。

【シルバー保険】

センターにおける就業は、雇用関係にないため、万が一の事故等に対応するため、会員は全て傷害と賠償に係る保険に加入している。



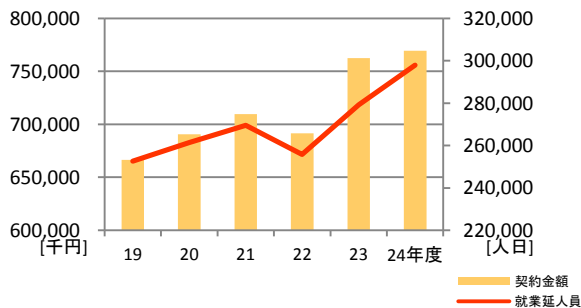
2 福祉・家事援助サービス事業について

少子高齢化の進展等社会的背景を受け、センターの仕事の中でも、福祉・家事援助サービス事業は地域ニーズの拡大に伴い、契約金額等の実績を年々伸ばしている。

公益法人であるセンターにおいても、地域に貢献できる事業として都内の多くのセンターでこの事業を実施している。

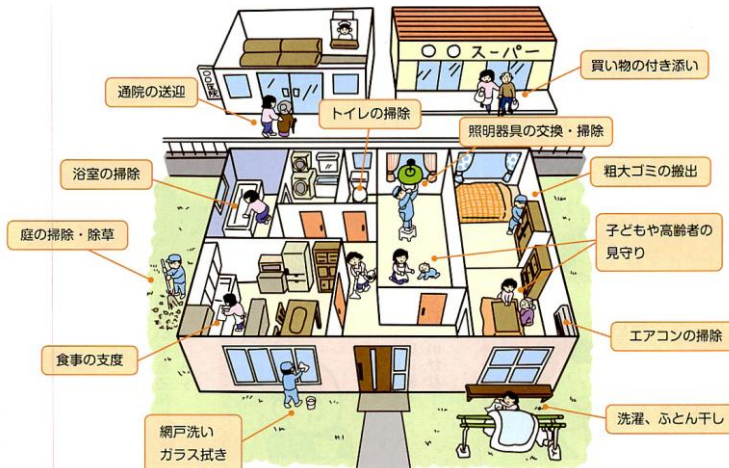
さらに、東京都シルバー人材センター連合においても、多様化するニーズに的確に対応し、支援を必要とする方々へサービスを届けることができるよう、地域に貢献する「福祉・家事援助サービス事業」を推進している。

【福祉・家事援助サービス事業の実績】



3 具体的な仕事内容について

【引き受けている仕事の例】



【福祉・家事援助サービス事業の中で依頼の多い仕事】

- ◆ 掃除・洗濯
- ◆ 買い物
- ◆ 料理
- ◆ 病院等への付き添い

仕事内容については、掃除・洗濯が最も多く、高齢者の一人世帯だけでなく、共働き家庭からも依頼がある。

利用者という側面からみると、概ね高齢者夫婦や高齢者一人暮らしなど、介護保険を利用するまでではないが、何らかの生活援助を必要とする世帯からの依頼が多い。

【その他の生活支援サービス事業】

◆ 高齢者の見守り

一部のセンターでは区市町村からの依頼で、区市町村の指定する見守りが必要とされる高齢者世帯の声掛け事業等を実施している。

◆ お困りごと支援

地域の高齢者のちょっとした困りごと（電球の取り換えやゴミ出し等）を低価格でセンターの会員が実施するワンコインサービスも広がっている。

※各センターにおいて、受注可能な業務や利用料は様々である。